

第4号様式（第10条関係）

会 議 録（要 旨）

会 議 名	令和5年度第6回武蔵村山市生涯学習審議会
開 催 日 時	令和6年2月8日（木） 午前10時～正午
開 催 場 所	さくらホール会議室1・2
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：齊藤委員、石橋委員、渡辺委員、河原塚委員、長瀬委員、中里委員、長堀委員、木下委員、高橋委員、原田委員、高瀬委員、 事務局：文化振興課長、文化振興課生涯学習係係長、主任 欠席者：小川委員、吉田委員
議 題	議題1：「市民大学設立」に関する検討報告書について 議題2：令和4・5年度活動や反省点等について
結 論 （決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。）	議題1：令和4・5年度の報告書は、まとめないこととなった。現時点で完成している「市民大学創立に向けた審議報告書（案）」と長堀委員が作成した修正意見を合わせ、次年度以降に残す資料とする。 議題2：会議内では、一人一人発言する時間を作ることができなかったため、事務局に文書を提出していただいたものを、次年度以降に残す資料とする。
審 議 経 過 （主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。） 説明者 ○＝委員 ●＝事務局 ◇＝小委員会委員長	<b>報告事項1：令和5年度第5回武蔵村山市生涯学習審議会会議録について</b> ＜事務局が資料を読み上げる＞ ○「最後に、市民が運営することを期待する旨を記載すべき。」は、私の発言だが、「市民大学設立に対する審議会の立場を明確にするため」と追記してほしい。 ●承知した。 ○他にないか。 ＜発言等なし＞ <b>報告事項2：令和5年度武蔵村山市公民館講座について</b> ＜事務局が資料を読み上げる＞ ●講師より昨日連絡があり、家庭の事情で、当日講座を開催できない可能性があるとのことだった。もし、そうなった場合、動画を送るとのことであったが、申込受付時に講座が動画配信になる可能性を申込者に伝えることとし、仮に対面での講座が中止となった場合には、動画が視聴できるURLや二次元コードが記載された文書を送付することとする。 ○只今の説明について質問等を受付ける。 ○チラシは、任意で配っていいということか。 ●そうである。ぜひ、周知に御協力願いたい。 <b>議題1：「市民大学設立」に関する検討報告書について</b> ●1月16日（火）に小委員会を実施し、前回の生涯学習審議会でもいただいたご意見を反映したものが資料3「市民大学設立に向けた審議報告書（案）」である。 大きな変更点として、「8. 生涯学習センターの機能」、

「9. 行政の支援」及び「11. 市民大学設立に関する意見」を追加している。生涯学習システムセンターについては、資料4のとおりである。

また、高橋委員より、「市民大学設立の審議に関する私見につきまして」として、自身の意見の土台となる資料をいただきましたので、本日配布した。後ほど、説明願いたい。

最後に、河原塚委員より、補足等あれば発言願いたい。

◇「はじめに」の「自ら手で」を「自らの手で」としてほしい。

「2. 市民大学設立の目的 (2)」に、「や」が重なっているので、いずれかを句読点に変えてほしい。

「7. 設立までのスケジュール」の「講座、企画学費体系」を「講座企画、学費体系」に修正してほしい。

●承知した。

○「1. 市民大学の必要性」について、これは公民館講座のことではないのか。念頭に置くべきは公民館講座であり、そもそもどうして市民大学について検討しなくてはいけないのかわからない。「生涯学習を進める中心的な機関」は教育委員会のことだと思うので、この項目は削除すべき。

●令和4年度にこの審議会が始まったとき、生涯学習をより充実・向上させていくようなテーマを検討するために「市民がつくる市民大学の設立にむけての構想を進める」としたと認識している。それに基づき、この「市民大学創立に向けた審議報告書(案)」を今作成しているので、市民大学の設立について検討されるものだと感じる。

また、前回の会議で出た御意見に対し、小委員会が過去の流れを調べ、「生涯学習を進める中心的な機関」として、「生涯学習システムセンター」について再度検討すべきと考え、「8. 生涯学習センター」として追加した。

○「8. 生涯学習センター」については、昔のことを今になって持ち出して、市民大学が行政機関の役割を果たすのは重荷過ぎる。今日この会議では決められない。「8. 生涯学習センターの機能」と「9. 行政の支援」は削除すべき。

○平成22年から、何か市は取組をしているのか。

●予算措置等をされていない。しかし、現在も生涯学習推進計画には掲載されている。

○いつ、任意団体として市民大学を設立することが決まったのかわからない。審議会は口を出すべきでもないし、議題にすべきでもない。私の名前は載せないでほしい。

○思いがバラバラなまま会議を進めてきてしまったことを反省している。違和感を委員の皆さんと共有すればよかった。名称は「市民大学」ではなく、「親子学校」にしてもよかった。

◇市の生涯学習をどう進めるかが基本である。市民が自主的に市民大学を設立することに懸念があるのだろうか。3つの委員会が1つになったところで、新たな突破口として市民大学設立をテーマにしたのではなかったか。

○生涯学習は、国が決めてやっていくことだ。

●事務局として、生涯学習審議会がスタートするときに、会議の目的や委員の役割を説明すべきだった。報告書をまとめることは、義務ではないので、報告しない形を取っても構わない。

	<p>○落としどころを探ってきた。委員全員が報告書を作成する努力をすべき。</p> <p>○「9. 行政の支援」をねらいとし、「8. 生涯学習センター」を書いたことはわかるが、今になって新しい情報を追加するのは、小委員会の神経を疑う。</p> <p>◇一体何が問題なのか。</p> <p>○議論していないからという理由ではいけないのか。</p> <p>◇いけない。何が問題か知りたい。</p> <p>○行政機関の役割を担うのが納得できない。</p> <p>○反対の意見も書けばいい。</p> <p>○それが、「11. 市民大学設立に関する意見」である。</p> <p>○タイトルが良くないと思う。</p> <p>○とにかく、私の名前は抜いてほしい。</p> <p>○全ての委員の名前を入れないとすると、報告書は提出できない。</p> <p>●今期においては、報告書を提出しないこととし、現時点でできている報告書（案）の誤字脱字を修正した上で、長堀委員より文書で御提出いただく修正意見を併せたものを次年度以降の参考資料として使わせていただいてもよろしいか。</p> <p>&lt;意見等なし&gt;</p> <p><b>議題2：令和4・5年度活動の感想や反省点について</b></p> <p>●本来であれば、一人一人発言をお願いしたいと考えていたが、時間が限られているため、委員の皆様より文書をお預かりしたい。その文書を、次年度以降の委員が参考資料として活用させていただきたいが、いかがか。</p> <p>&lt;意見等なし&gt;</p> <p><b>その他</b></p> <p>○会議の名称を変更すべきだと思う。例えば、今回は「令和5年度第6回武蔵村山市生涯学習審議会」だが、「第1期第12回武蔵村山市生涯学習審議会」としてはどうか。</p> <p>●「期」という表現をつかうことは少ないので、検討する。</p> <p>●後日、事務局より3月24日（日）開催予定の公民館講座について、実績報告書を送付する。</p>
--	---

<p>会議の公開・非公開の別</p>	<p>■公開 □一部公開 □非公開</p> <p>傍聴者： 0 人</p> <p>※一部公開又は非公開とした理由</p> <p>{ }</p>
--------------------	---

<p>会議録の開示・非開示の別</p>	<p>■開示 □一部開示（根拠法令等： ) □非開示（根拠法令等： )</p> <p>庶務担当課 教育委員会 教育部 文化振興課（内線：652）</p>
---------------------	--